

研究講習事業報告

学発番号： 学22-001★(日臨技推進事業研修会)
事業名： 輸血検査研修会(web開催)【事前申込制】
日時： 令和4年6月3日(金) 18:30～19:30
場所： Webによる研修会
主題1： 輸血検査の基礎知識
講師1： 相田 幸雄 技師(京都第二赤十字病院)
参加数： 総数:50名(京臨技会員:39名)
報告者： 相田 幸雄 技師(京都第二赤十字病院)

以下、講演内容など

例年であれば、実技講習会を行うにあたっての基本的な手技の説明を行う研修会であったが、本年もコロナウイルス感染を考慮し実技講習会は現時点で見送りとなり、「輸血のための検査マニュアル Ver.1.3.2」より基本的な手技・考え方の説明を行い、最後に「病棟からの問い合わせ事例」などを紹介する研修会となった。

通常報告 講習後の質問では抗Dの試験管直後判定の凝集反応が弱かった場合の判定について質問があり、直後判定時が弱い場合マニュアル上は「+」「-」しか記載がないが、使用している各試薬の添付書の凝集判定を加味し原因の追究などが必要であるなど演者、座長、班長から意見が出されていた。